

聖路加国際病院 2021 年度第 1 回医療安全監査委員会 監査結果概要

※ 上半期に対面開催を検討していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議室に集合しての開催ではなく、メール会議に変更して開催した。10/19 に委員に資料を送付しメールで指摘・助言をいただいた。

委員：

相馬孝博（千葉大学医学部附属病院 医療安全担当副院長 医療安全管理部部長）

渡邊 俊太郎（翼法律事務所 弁護士）

小林 信秋（認定 NPO 法人 難病のこども支援全国ネットワーク）

七里 守（榊原記念病院 循環器内科 主任部長）

滝沢 牧子（群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 助教）

1、監査事項

報告資料に基づき 4 つの議題の報告と、配布資料により 2 つの会議の議事録が共有された。それらについて委員からメールで評価と助言・提言がなされた。

◆ 報告資料

- ・ 前回委員会での助言・提言に対する当院の対応について
- ・ 医療機器安全管理委員会新規設置の報告
- ・ 医療事故の公表の方針の報告
- ・ 医療安全・感染対策に関する研修方法のご報告

◆ 配布資料

- ・ セーフティマネジメント委員会（法令上の「医療に係る安全のための委員会」に該当）議事録 2021 年 3 月～2021 年 9 月分
- ・ 重大インシデントの関係者ミーティング議事録、報告書

2、評価と助言・提言

- ・ 医療事故の公表の方針に対する助言・提言：
明らかに誤った医療に起因する重大な事象が発生した際の公表の方法が「原則として医療機能評価機構への報告」である点について、「原則として」という文言が入っているためそれ以外もあり得ると解釈することはできるが、少し消極的な印象を受ける。他の特定機能病院である大学附属病院や公的病院における基準とはかなり異なるため、検討してはどうか。
- ・ セーフティマネジメント委員会の議事録に対する助言・提言
 - 救急部受診患者に対して行う全身 CT の目的外所見の取り扱いについて、方針が決まったら次回以降の医療安全監査委員会で報告してほしい。
 - 薬剤の疑義照会時の連絡フローチャート等が作成されたら、次回以降の医療安全監査委員会で報告してほしい。
- ・ その他の事項に対する助言・提言
 - 監査委員会で確認する項目として「医療安全確保に資する診療状況の把握」という項目があるため、画像診断報告書の確認や、HBV 肝炎ウイルス再活性化に関するモニタリング等のような定量的経時的にモニタリングしている項目があれば、次回以降の医療安全監査委員会で報告してほしい。

- 高難度新規医療技術の導入や未承認新規医薬品についての審査状況等も次回以降の医療安全監査委員会で報告してほしい。

以上